



フォントの効果

フォントの効果を指定します。

この機能の見つけ方

メニュー 書式 → 文字... → フォント効果 タブ

書式 → スタイルと書式設定 を選択し、コンテキストメニューを開いて、変更または新規作成 → フォント効果 タブを選択します。

ここで変更した設定は、現在の選択範囲またはカーソルのある単語全体、これから入力するテキストに適用されます。

フォントの色

選択したスタイルの色を設定します。自動 を選択すると、明るい背景では黒、暗い背景では白にテキストの色が設定されます。

選択テキストの色を変更するには、変更対象のテキストを選択してから、フォントの色 アイコンをクリックします。別の色を適用するには、フォントの色 アイコンの横にある矢印をクリックして、使用する色を選択します。

テキストを選択しないで、フォントの色 アイコンをクリックした場合、ペンキ缶カーソルが表示されます。テキストの色を変更する場合は、ペンキ缶カーソルでテキストを選択します。単一の単語の色を変更する場合は、単語をダブルクリックします。別の色を適用する場合は、フォントの色 アイコンの横にある矢印をクリックして、使用する色を選択します。

最後の変更を取り消すには、右クリックします。

ペンキ缶モードを終了するには、1 回クリックするか、ESC キーを押すかします。

ツール → オプション → OpenOffice.org Writer → 印刷 で 白黒印刷 チェックボックスがオンにされていると、印刷時にはテキストの色は無視されます。

ツール → オプション → **OpenOffice.org** → アクセシビリティで 画面表示用フォント色を自動的に使用 チェックボックスがオンになっている場合、テキスト色は画面で無視されます。

効果

適用するフォントの効果を選択します。

文字種

次のフォントの効果を使用できます。

なし - 効果を適用しません。

大文字 - 選択した小文字を大文字に変更します。

小文字 - 選択した大文字を小文字に変更します。

タイトル文字 - 選択した単語の先頭の文字を大文字に変更します。

小型大文字 - 選択した小文字を大文字に変更するとともに、その文字サイズを小さくします。

浮き出し

選択したテキストに適用するレリーフ効果を指定します。浮き出しレリーフは、ページから浮き出ているように文字を表示します。浮き彫りレリーフは、ページ上で窪んだように文字を表示します。

アウトライン

選択した文字のアウトラインを表示します。この効果は、すべてのフォントで機能するわけではありません。

影付き

選択した文字の右下方向に伸びる影を付けます。

点滅

選択した文字を点滅させます。点滅の頻度を変更することはできません。

隠し

選択した文字を非表示にします。隠し文字を表示させるには、表示メニューの編集記号をオンにします。ツール → オプション → **OpenOffice.org Writer** → 書式サポートを選択し、隠しテキストを選択して行うこともできます。

上線

適用したい上線スタイルを選択してください。単語だけに上線を適用するためには、この文字列ボックスを選択してください。

上線の色

上線の色を選択します。

取り消し線

選択したテキストの取り消し線を選択します。

MS Word 書式でドキュメントを保存すると、すべての取り消し線スタイルが単一線のスタイルに変換されます。

下線

適用する下線スタイルを選択します。単語だけに下線を適用する場合は、単語ごとにするボックスをオンにします。

上付き文字に下線を適用した場合は、上付き文字の高さに合わせて下線が引かれます。

標準の文字を含む単語内に上付き文字がある場合は、通常的位置に下線が引かれます。

書式設定バー上のアイコン:

下線の色

下線の色を選択します。

単語ごとにする

選択した効果を単語にのみ適用し、スペースを無視します。

アジア諸言語のサポート

これらのコマンドを使用できるのは、メニュー ツール → オプション → 言語設定 → 言語でアジア諸言語のサポートを有効にした場合にに限られます。

強調に用いる記号

選択したテキスト全体の長さを超える部分またはそれに満たない部分に表示する文字を指定します。

位置

強調に用いる記号を表示する場所を指定します。

プレビューフィールド

現在の選択対象のプレビューが表示されます。

関連テーマ

書式のコピーと貼り付けを使用して書式設定をコピー

書式のコピーと貼り付けを使用して書式設定をコピー

OpenOffice.org 標準色

テキストの色の変更